

名東労基トピック（大林組「豊田工業大学新キャンパス建設工事」） 愛知労働局・名古屋東労働基準監督署が合同パトロール H29/7/6

平成 29 年 7 月 6 日、(株)大林組名古屋支店が施工する「豊田工業大学新キャンパス建設工事」現場（名古屋市天白区久方 2-12-1）を愛知労働局長と名古屋東労働基準監督署長が合同でパトロールをしました。



当日の主要作業は、型枠大工、内装工事、足場業者など計 100 人の作業員が現場に入場していました。



（木暮局長）

この現場では工事着工から現在に至るも休業 4 日以上労働災害を発生しておらず、1117 日連続で無災害記録を継続しております。全体工期の折り返し地点の現在、現場所長は、工期を終える平成 32 年 1 月 31 日まで無災害記録を続ける決意を表明しておりました。

（署長コメント）

名古屋東労働基準監督署においては、現在、死亡災害ゼロキャンペーンを展開中です。皆様の事業場においては、死亡災害はもとより、労働災害ゼロをめざし業務を展開してください。

愛知労働局では、ハーネス型安全帯の積極的な使用を推進しております。パトロールに当たっては、局長以下全員ハーネス型安全帯を着用しました。